

# 目黒労協 ニュース

## 2021春闘

No. 20-03 2021年2月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】[http:// meguro-rokyo.jp/](http://meguro-rokyo.jp/)

メール:[union@r05.itscom.net](mailto:union@r05.itscom.net)

# 2021春闘スタート

1月21日(木)2021春闘勝利;新春宣伝行動を、中目黒駅前にて実施。コロナ対策のため、スタンディング・ラックでの置きビラ配布中心。ボードもいくつか新調しました。



マイク宣伝も行いました



当日配布のチラシより



# コロナに負けず 職場を守る！

目黒労協も、緊急事態宣言などに伴い、公共施設の利用（特に夜間）が制限され、集まることもままならず、各労組に近況報告をお願いしました。集まったものから逐次掲載！

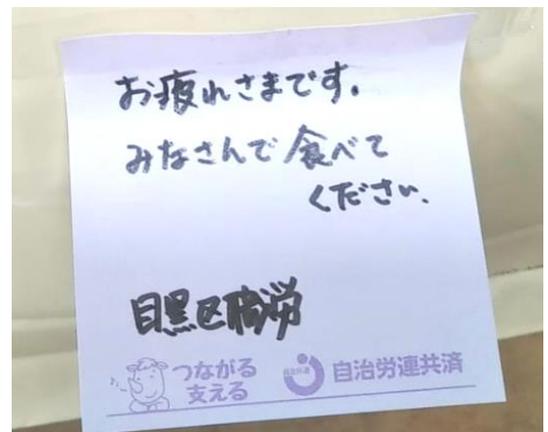
## 目黒区職労 年末職場訪問

12月30日、目黒区職労執行委員会では、コロナ禍で年末年始に、臨時で窓口を開けた職場に、激励のため訪問しました。

12月30日と1月2日に窓口を開けたのは、生活福祉課。訪問したときも区民の方が相談に。

保健所は、窓口は開けていませんが、年末年始も感染症対応があります。今年は、コロナ対応で6日間、連日20人前後の職員が出勤しました。訪問した時も、職員は電話対応に追われ、言葉をかけるのもはばかれるほど、忙しそうにしていました。

12月に行われた対区要請行動でも、保健所職員から「いつまで頑張ればいいのか分からない、先が見えないことが一番つらい。」「土日の対応もそろそろ限界」「コロナ禍で、精神疾患や虐待など、従来からの業務も増えている。」など人員増を求める切実な訴えがありました。訪問をして、まず自ら感染対策をしっかりとしようと強く感じました。



## 春闘スタート 国民春闘共闘 2021 春闘総決起集会

1月27日、恒例の中野ゼロホールでの、国民春闘共闘主催の2021春闘勝利総決起集会開会。萩原代表挨拶に続き黒沢事務局長の基調報告。大きな画面で。会場は一列おき、ふたつおきでゆったり。約300名の参加。続いては各単産から。建交労からは、ゴミ収集の現場などエッセンシャルワーカーの労働者の声、続いて医労連、自治労連と、医療・自治体の大変な一年の様子、さらに全国一般、首都圏青年ユニオンから、困難な非正規労働者の現状と最低賃金アップを訴えました。（めぐろユニオン/通信員）

### 1 国民春闘共闘 賃上げ要求

- 賃上げ 月25,000円以上、時間額150円以上
- 産業内・企業内最低賃金 時間額1,500円以上
- 全国一律最低賃金 1,500円
- 均等待遇、非正規、女性、エッセンシャルワーカー
- 労働時間規制 時間外労働の削減、インターバル

回答集中日 3月10日  
全国統一行動日（入ト含む） 3月11日



# 自治体キャラバン：懇談中止で労協から質問書提出

1月20日午後予定されていた「自治体キャラバン」、緊急事態宣言発令に伴い、1月12日に東京春闘共闘より、「懇談」中止の連絡がありました。文書での質問は受けるとのこと。1月初めより、目黒区の事前質問回答を過去と比較するなど検討・作成し、労協三役会などでも論議していた質問・要望事項をまとめ、東京春闘共闘に1月15日送付しました。質問書は目黒労協HP「活動日誌：1月20日」に収録してあります。

## 冒頭の質問事項

目黒区への質問書 自治体キャラバンへの事前回答について 2021.1.15 目黒地区労働組合協議会

### 1：新型コロナウイルス感染症対応について

- －1 目黒区保健所の現状について、人員不足・過重労働などが懸念される。人員応援体制や、超過勤務・休日出勤、36協定上での状況などの現状を示されたい。
- －2 指定管理や業務委託により運営する区の老人施設・障がい者施設などにおけるコロナ対応においても過重労働などが懸念される。現状把握の状況を示されたい。
- －3 認可保育園など 区の予算を中心に運営されている施設・事業などについて。  
目黒労協にも、区内認可保育園で働くパート保育者から雇止めの相談が寄せられた。本来、雇用調整助成金などを活用とした休業手当が支給されるべきだが、結果として「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」での対応となった。雇用維持・労働者の所得補償について、区が関係する事業所での実態把握、指導・助言はどう行われたか。
- －4 介護・障害福祉サービス事業者特別給付金、学校等給食食材納入業者事支援、子育てパートナ事業者特別給付金、私立幼稚園安全安心対策事業補助など様々な支援が取組まれたが、これらが現場の非正規を含む労働者に行き渡っているか、これら支援を受けた事業所で雇止めや休業補償の欠如がなかったか。把握している実態を示されたい。

## 公契約条例適応職場などの賃金・労働条件などの調査

今年度の自治体キャラバンは懇談中止となり、今後文書質問などでのやり取りとなります。目黒労協書記局では、委託・指定管理などの職場での賃金などの労働条件の調査をめざして取り組み始めました。

### 現在の目黒区公契約条例の最低時給の規定（1時間当たり1,070円）

目黒区臨時職員賃金の単価賃金及び東京都の最低賃金の上げ幅等を勘案して得た額

<説明> 業務委託契約及び指定管理協定に係る労働報酬下限額の算定については、条例に基づき、パートタイム会計年度任用職員（平成31年度以前は臨時職員賃金）の報酬額を基本に、東京都の最低賃金及び都内他自治体の設定額等を勘案して設定しているところである。（中略）現在の会計年度任用職員の報酬額の単価が1,110円（2020年 第1回公契約審議会資料2 令和3年度労働報酬下限額の設定について より）  
現実はどうか？

#### ① 指定管理職場では、時給1050円で募集がされている。

指定管理の「緑ヶ丘文化会館」：現在募集中のハローワークの求人票を労協HPに掲載中です。

#### ② 保育園職場の保育士時給も時給1020円や、有資格でも時給1150円などがみられる。

保育士求人情報などから調査し労協HPに掲載・更新中です。

今後調査を深め、自治体キャラバンや区との協議の場で追及していきたいと思います。

# 区立保育園をこれ以上減らさないで下さい!!

目黒区では、これまでも進めてきた区立保育園の廃園民営化を、さらに進める検討が行われており、関係者や利用者の方たちからは、「これ以上、区立保育園や直営学童保育クラブを減らさないで」の声が大きく出されています。目黒労協も加盟する目黒社会保障推進協議会を通じて、目黒保育問題協議会(目黒保問協)よりの取組み依頼がありました。目黒保問協と「あしたの保育を考える

認可保育園	
公立	16園
社会福祉法人	16園
営利企業	65園

@めぐろ」で、目黒区長に多くの人たちの意見や声を届けたいと、2月末までを目途に「ハガキ行動」の取組みを開始しました。ハガキを各労組に送付しましたのでご協力を!

## 目黒区の未就学児 0～5歳

利用保育サービス等の種類(複数回答)	
認可保育園	40.1%
認証保育園	12.1
認可外保育室・事業所内保育等	11.5
幼稚園	35.7
ベビーシッター	9.8
ほか	16.3

# コロナウイルスに負けない活動を展開しよう!

新型コロナウイルスの感染拡大による、2回目の緊急自他宣言の発令のため、とうとう目黒労協の「2021年・旗開き」は、中止の判断となりました。70年に及ぶ目黒労協の歴史の中でも、おそらく初めてのことでないでしょうか。昨年の第一回目の発令のあと、私たちの活動だけでなく、メーデーや原水禁世界大会、はては東京オリンピックまでも、延期や規模縮小などの対応となっており、今年も2021春闘をはじめ、厳しい対応が余儀なくされることが明白となっています。

私たちの取組みでは、昨年来、BBQレク・争議支援ビアパーティー・学習会などが中止を余儀なくされ、かろうじて定期大会が人数を絞って行われただけです。執行委員会も、不定期開催が続き、年が明けてからは開催もままならない状況です。このままいけば、今年は昨年以上に活動に制約を受けることが予想されますが、運動の前進を考えると、何もしないで手をこまねているわけにはいきません。

企業活動は在宅でのテレワークなどで対応し、団体活動などもオンラインを活用など、可能な活動を展開しています。目黒労協でも、「制限があってできない」で終わることなく、その中でも可能なやり方や企画など、追及したいと考えています。オンラインでの会議の追及やHPの活用推進、方法を工夫した宣伝の実施、職場訪問(オルグ)の工夫、さらには学習会や交流会をどんな形であれば可能かなど、みなさんと一緒に考え、進めていきたいと思えます。2021春闘に向け、いろいろな取組み企画やアイデアなど、どうぞ目黒労協にお寄せ下さい。宜しくお願いします。(目黒労協/執行委員会)

